

# 三浦ロータリークラブ 週報



2017年1月19日 第2677回

事務局：三浦商工会議所 〒238-0243 三浦市三崎3丁目12番19号 TEL 046(881)5111 URL <http://www.miura-rc.jp>

- ◇ 国際ロータリー会長  
ジョン F. ジャーム (CHATTANOOGA RC)
- ◇ 国際ロータリー第 2780 地区ガバナー  
佐野 英之 (秦野 RC)
- ◇ 国際ロータリー第 2780 地区第 1 グループ  
ガバナー補佐 伊与田あさ子 (横須賀北 RC)
- ◇ 三浦ロータリークラブ  
会 長：藤 喜代司  
副 会 長：高木 巖  
幹 事：鈴木 康仁
- ◇ 公共イメージ委員会  
委 員 長：笠倉 正弘  
副委員長：長瀬 六朗  
委 員：奥山 浩司・高木 巖
- ◇ 例会日 毎週木曜日 12 時 30 分点鐘
- ◇ 例会場 三浦商工会議所  
〒238-0243 三浦市三崎3丁目12番19号
- ◇ TEL 046(881)5111 FAX 046(881)3346
- ◇ website <http://www.miura-rc.jp>

## 幹事報告 鈴木 康仁 会員

- ※国際ロータリーライズリー次期会長  
次年度テーマ決定
- ※米山奨学会普通寄付金願い
- ※青少年交換学生拠出金願い
- ※横須賀南西 RC 週報  
第 1814 ~ 1820 回例会
- ※横須賀北 RC 週報  
第 2663 回~第 2666 回例会
- ※スカウトよこすか
- ※三浦市医師会ご挨拶
- ※ハイライトよねやま
- ※横須賀 RC、横須賀北 RC 2 月例会のご案内



## 出席報告 鈴木 康仁 会員

- ・会員総数：25 名  
本日出席：12 名 欠席：13 名  
出席率 48%
  - ・MAKE UP  
藤喜代司、鈴木康仁（三役会）
- 以上により、出席率は 56%となります

## 2017年1月19日 第2677回 例会

- ◇ 点 鐘 12 時 30 分
- ◇ ロータリーソング『手に手つないで』

## 会長報告 藤 喜代司 会長

今場所の相撲について一言、今場所あと3日で優勝が決まります。琴奨菊は一年前に優勝しましたが、奮わず8勝が難しく各番です。気分的にも弱さから立ち直れない中で部屋の親方の言葉が載っておりました。「苦しいが、ここが辛抱する時だ。閉脇に落ちて10勝すれば戻れる」「あきらめたら終わりだ。這い上がった姿こそが尊い」と「子供をだき賞杯をもう一度抱いたらどうだ」と暖かく声をかけたことがスポーツ記事に載っておりました。心に響いた記事でしたので今日の報告とさせていただきます。



## ニコニコ BOX 報告

### ニコニコ BOX 集計報告

	本 日	前回迄	累 計
ニコニコ	6,000 円	223,000 円	229,000 円
財 団	3,000 円	96,000 円	99,000 円
ポ リ オ	1,000 円	26,000 円	27,000 円
米 山	3,000 円	92,000 円	95,000 円
周 年	0 円	2,000 円	2,000 円
計	13,000 円	439,000 円	452,000 円

- ・藤喜代司 藤田さん、本日の卓話楽しみにしております。今日の新聞読みました。大変お忙しい中有難うございました。
- ・鈴木康仁 藤田会員、卓話楽しみにしています。
- ・秋本清道 作業服ですみません。
- ・藤田貞夫 年末に一人、年始に一人、孫が生まれました。



1) 平成元年に横浜から仕事の関係で三浦に移転し、初めはマンションの企画販売でしたがマンションからホテルに変わり、仕事の内容も変わりました。



2) 10年前に、三崎口駅近くにマンションを企画し高齢者向けとしましたが、三浦市の高齢者が増えれば、市の負担が増えると反対されたが、富裕層の高齢者の為に市民税が逆に増えている状況となりました。

日本の資産の7割を保有する高齢者を呼び込むことは大事だと思います。

3) 高齢者と接する中で、独居の方や病弱な方へ援助する気持ちが強くなり、特別養護老人ホームの設置を計画し、現在、建設中です。

ヘルパーの募集に苦労しており、地方の新聞に募集広告し、移住を計っております。

三浦の環境は東北や上越地方の方にとっては理想の環境に映っているようで反響があります。

人手不足が深刻ですが、三浦で働き生活する生活提案することにより人材確保に結びつくと思います。

4) 現在、三浦市には大きな開発事業が2件あります。1つは、引橋近くのベイシアで、もう1つは入り江のCCRCです。

両方ともに三浦市の活性化には大きく寄与する事業なので、応援したいとおもいます。

また、三浦市は農業と漁業の2本柱で来ましたが、高齢者が住みやすい街なので、3本めの柱としてシルバー産業は適していると思います。

人口と雇用が直接に増えて、税収にも寄与すると思います。

5) 最近の三浦市の土地の下落は深刻であり長期化しております。

しかしながら、事業を新たに始めるには、初期負担がかかるくなります。

ピンチをチャンスと捉えて、進みたいと思います。

## ●秋本清道会員

## 「東大実験所 130周年記念シンポジウム案内」



**東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所  
創立130周年記念シンポジウム &  
三浦真珠プロジェクトキックオフシンポジウム**

**あいさつ** 司会：横山 広美 東京大学大学院理学系研究科 准教授  
 黒岩 祐治 神奈川県知事  
 吉田 昌 株式会社ミキモト 代表取締役社長  
 除田 一之 京浜急行電鉄株式会社 取締役社長

**講演**  
 東京大学三崎臨海実験所の歴史と未来  
 東京大学三崎臨海実験所所長：赤坂 甲治

**中継報告**  
 三浦真珠の活用  
 海洋教育の実践 みうら学・海洋教育研究所と名門小学校教室による報告  
 健康産業の実践 京急油壱マリンパークによる報告

**パネルディスカッション**  
 学術研究を基盤とする三浦の海を活用した地域創生「三浦内海プロジェクト」

**入場無料**

**パネリスト**

小泉 謙次郎 赤坂 甲治 五神 真 吉田 英男 山田 五郎

2017年  
**1月28日**  
13時開場▶13時30分開演

**三浦市民ホール** うらり2階  
 主催：東京大学・三浦市 後援：神奈川県・ミキモト・京急電鉄・みうら漁業協同組合

●お申し込み方法  
 東京大学三崎臨海実験所ホームページからお申込み下さい。  
 ホームページ未開通でない方は、下記問合せ先にお電話下さい。 ※定員になり次第受付を截止します。  
 ●問合せ  
 東京大学三崎臨海実験所 (02946-8814102)